

天童四中だより

# To the NextStage

～仲間と踏み出す勇気とかづくりを～

12月号  
12月20日発行



今年もご理解、ご協力を賜り、感謝申し上げます。  
よいお年をお迎えください。オクトパス！脱皮し生まれ変わる巴年！佐々木呉服店様からいただきました！

2学期の四中教育から感じたこと(生徒アンケートより)

NextStageへのキーワードは

## 「本気、悔しさ、そして感動」か?!

「踏み出したからわかったこと」 終業式あいさつより

校長 石山 重典

○79日間の2学期が終了しました。皆さんにとって、どのような2学期になったでしょうか。

○2学期は、四中生一人一人がNextStageに向けて踏み出している場面がたくさんありました。振り返ってみましょう。

- ・8月には、天童市少年の主張大会で3年鎌倉君、1年押野さんが出場しました。
- ・9月には、地区新人大会がありました。2年宇田君は勝ち進み、個人で県優勝を勝ち取りました。
- ・10月には、県中駅伝大会で女子チームが10位と健闘しました。有志応援も頑張りました。また、体育祭もありました。紅白両軍が応援づくり、看板づくりなどの準備と、当日の熱戦はすばらしいものでした。
- ・11月には、合唱コンクールがありました。学級の心と声を響かせる合唱は感動の涙があふれてきました。また、杉原君が宮城浩蔵賞、関さんが県女子駅伝で優勝、駒澤さんは全国英語弁論大会6位入賞、第34期の新生徒会スタートなどがありました。

○まだまだいろいろありますが、その中でも、1つ私が皆さんに感謝したいことを話します。

いつもの朝の出来事です。私は夏から右耳が加齢なのか、病気なのかポーっとして聞こえづらくなってきました。だから、「おはよう」の音が聞こえないこともあります。そんな時、声だけでなく簡単に目を向けて会釈してくれたら、ニコッと笑顔で返してくれたりする行為がとてもありがたかったです。心があったかくなり、一日のエネルギーになる出来事でした。このことは当たり前かもしれませんが、当たり前ではないことなんだと感じました。

○さて、皆さんに校長先生からのお願いアンケートをしました。その結果を簡単に報告します。

- Q1 四中一人一人がNextStageへ挑戦は達成？学校全体から。 ★3.1点/4点中 77.5%達成
- Q2 四中一人一人がNextStageへ挑戦は達成？自分自身は？ ★2.92点/4点中 73.0%達成
- Q3 一番心に残っている活動？ ①体育祭 ②合唱コンクール ③部活動、中体連大会
- Q4 Q3の理由？・クラスや学校全体が一丸、全力、協力、本気、達成感、感動
- ・初めての活動 中学校の規模や本気度に驚いた
  - ・達成感や悔しさを経験
  - ・自分やクラスの全力の姿を見た

- Q5 四中生の良さは？ ①明るさ ②あいさつ ③応援 ④合唱 ⑤あたたかさ
- Q6 四中生の課題は？ ①聴く力 ②メリハリ ③固定化 ④積極性と自主性 ⑤参加する人とならない人
- Q7 教育活動に希望することは？ ・もっと先生とコミュニケーション ・挨拶だけは世界一の学校にしてほしい等
- ※「どの意見も四中の未来に向けた前向きな提案と言えます」とChatGPTが答えています。

○みなさんのアンケートから感じたこと

- ・うれしいこと、勝ったことではなく、「本気で立ち向かった姿を見た時の感動」や「勝てなかった、達成できなかった時の悔しさ」は、自分を成長させ、NextStageへ進む鍵になるのかもしれないということ。
- ・四中生は、良さや課題を踏まえながらも前向きな考えや意見をもっているということ。

○最後に「天災は忘れたころにやってくる。」

自分の命は自分で守ること。地震や豪雪、火事、交通事故、雪山での事故など考えられます。四中生は自分の命を守り、家族を守り、地域の人を助けることのできる地域の灯りとなる存在になってほしい。

○3学期の始業式は、一人もかけることなく迎えることを約束してください。それでは、よいお年を！

## 二学期終業式 学年代表の言葉

「二学期を振り返って」



1年3組  
飯野 莉佳

二学期は体育祭や合唱コンクールなどの行事が多く、とても充実した学期になったと感じました。私が特に頑張ったことは「努力すること」で、二つあります。

一つ目は勉強です。定期テストに向けて自分に合った勉強法を見つけ、質を重視して学習することを頑張りました。その努力が結果に表れ、一学期のテストよりも30点以上高い点数を取ることができました。また、テスト勉強だけでなく、苦手な授業にも積極的に取り組み、周りの人と協力しながら真面目に取り組んだこともテストの結果につながったのだと思います。

二つ目は行事です。体育祭では中学生になって初めての体育祭となりましたが、全員が練習から本気で取り組むことができていたと思います。切磋琢磨し合ったり、男女の仲の良さが深まったり、とても良い体育祭になりました。勝敗はつきましたが、両軍ともに笑者になることができた体育祭となり、これも努力した結果だと感じました。合唱コンクールではクラス一丸となって合唱を創り上げることができました。最初は自分も含めクラス全体なかなか声が出ませんでした。ですが、パートリーダーや指揮者を中心に声掛けなどをし、きれいな歌声を創ろうと努力しました。いろいろな工夫や努力を重ねたことで、最高の合唱を創り上げることができました。

その一方で学年の課題もあります。それは私語が多いことです。集会や授業の時に休み時間とのメリハリがあまりなく、発言と喋ることの区別ができていないことが多くあります。もうすぐ3学期になり、先輩になる日が近づいてきます。そのような行動が知らぬ間に誰かに迷惑をかけているのかもしれない。全員が集団で生活しているということを意識し、呼びかけなどの活動を強化して、授業に集中できるような環境を作っていきたいです。

私はこの二学期でたくさんのことを学んで、成長できたと感じています。課題は解決に向けて進められるように、2学期に学んだことは忘れずに3学期やそれ以降も活かしていきたいです。立派な2年生になれるようこれからも日々努力していきます。

「二学期を振り返って」



2年3組  
横山 優乃

私は二学期頑張ったことが大きく三つあります。

一つ目は家庭学習です。普段から分からなかった問題はなるべくその日のうちに解決したり、不安な問題はもう一回自学で復習したりすることができました。部活がある日は家庭学習の時間を確保することが難しかったです。ですが、メリハリをつけ、計画的にテスト勉強を行うことができたので、今回のテストでは目標点数を超えることができました。しかし、納得がいかない点数の教科もあったので、次回のテストでは、今回のテストを超えられるように頑張っていきたいです。

二つ目は、合唱コンクールです。私はアルトパートのパートリーダーをしました。最初はうまくまとめるか不安でしたが、クラスの人たちも協力してアドバイスや声かけをしてくれたので、練習でも、いい雰囲気です。これはパートリーダーや一部の人が頑張るだけではできなかったことだと思います。そのおかげで、最初は響きやハーモニーにまとまりがありませんでしたが、練習を重ねていくうちにまとまりのある合唱が創れるようになっていきました。最優秀賞や優秀賞には届きませんでしたが、クラス全員で協力して2年3組らしい最高の合唱を創り上げることができたので良かったです。

三つ目は、生徒会選挙です。私は責任者としてステージに立ちました。依頼をもらったときは不安でしたが、同じ学年の仲間が勇気をもって立候補しようとしている姿を見て、挑戦したいと思いました。選挙活動中から切磋琢磨し合ったり、全校生の前で自分たちの意見を堂々と述べたりすることができる立候補者の人たちは改めてすごいと感じました。私自身、なかなか全校生の前で自分の意見を述べる機会が少ない中で、今回の立会演説会で自分の意見を述べることで、とても良い経験になりました。後期は学級委員にもなったので、どんどん自分に挑戦していきたいです。

「二学期を振り返って」



3年4組  
菅原 瑚春

今年の二学期は、初めてのことがたくさんあった学期となりました。

一つ目は体育祭です。初めてクラス幹部となって活動しました。放課後には幹部で毎日筋肉痛になるまで応援練習をしました。リーダーとして1、2年生をまとめることは難しく、体育祭当日は緊張と不安で胸がいっぱいでしたが、最高の体育祭になるように幹部同士で励まし合いました。思い通りの結果にはなりませんが、たくさん笑ってたくさん泣いて、思いっきり楽しんで、最終的にはみんなが笑者になることができた体育祭となりました。

二つ目は合唱コンクールで、初めてクラスみんなに教える立場になりました。学校賞を目指して、歌詞の意味を理解するために、各パートで話し合いました。歌詞の意味に合った画像を教室に貼り、歌に感情移入できるように工夫をしました。練習の時には、毎回動画を撮り、各パートにアドバイスを付けて、みんなに送って、次の練習をスムーズに進められるようにしました。悔しい結果になりましたが、クラスみんなと同じ目標に向かって息を合わせることで、さらに団結力を高めることができました。

三つ目は勉強です。目標点数を超えるために、理解することを意識して勉強し、初めてテストで目標点数を超えることができました。

二学期にあった、このような初めてのことを振り返ると、何度か経験したことのある同じ活動でも、意欲や取り組み方が違っていると、味わう感動や身につく力が大きく変わってくることに気づきました。私たち3年生は、1月から高校入試が始まります。無駄にする時間はありません。毎日の生活を一つ一つ大事にし、全ての経験を自分たちの力、四中の力とすることができるよう、精一杯頑張っていきたいです。